

平成30年度

年間指導計画

【4歳児クラス】

保育目標		・保健的で安全な環境の中で、一人ひとりの欲求を十分に満たし、集団生活が快適にできるようにする。 ・感動する体験をとおして表現意欲を育てる。 ・全身を動かして、運動遊びを楽しむ丈夫な身体をつくる。 ・自分の思いを表現したり、相手の思いに気づいたりしながら友だちと一緒に遊ぶ。			園長	主幹	担当
年間区分		I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)		
ねらい		・新しい環境、保育者に慣れ、生活の仕方を知り安心して過ごす。 ・保育者や友だちに親しみを持ちながら、安定した中で好きな遊びを楽しむ。	・夏の生活の仕方を知り、健康で快適に生活できるようにする。 ・友だちとの関わりを広げ、共通の目的を持って、集団で活動することを楽しむ。 ・友だちと思いきり体を動かし、遊びを楽しむ。	・季節の変化に応じた衛生的な環境に留意し、快適に過ごせるようにする。 ・さまざまな遊具を使い、運動遊び、集団遊びをとおして体を動かすことを楽しむ。 ・自然の美しさや不思議さに触れ関心を持つ。	・生活に必要な基本的な習慣や態度が身につく、快適に過ごせるようにする。 ・友だちと一緒に遊ぶ中で、意欲的に活動し、自分の力を発揮できるようにする。 ・連続することへの喜びを持つ。		
養 護	生命	一人ひとりの子どもの健康状態を把握し、健康で安全に過ごせるようにする。	体調を把握し、自分で体の異常を訴えられるようにする	生活習慣や態度を身に付ける	発達を見通し、全身を使う運動を取り入れ、個々に合った活動が出来るようにしていく		
	情緒	一人ひとりの気持ちを十分に受け止め、気持ちの良い生活ができるようにする。	友達との関係の中で徐々に自分を発揮できるようにする	お互いの良さを認めあえるように集団の中で一人ひとりの良さを生かしていく	意欲を持って取り組めるようにする		
教 育	健康	生活の仕方がわかり、自分でできることは進んでしようとする。	活動と休息のバランスの良い生活リズムに心地よさを感じる	体の状態を意識し、異常を感じられたら、それを伝えられる	衛生的で安全な場所で思い切り遊べる心地よさを知る		
	人間関係	友だちと触れ合い、一緒に遊ぶ楽しさを知る。	年少児に親しみを持ったり、年長児とも積極的に関わったりして遊ぶ	友達と楽しく生活する中で、決まりの大切さに気付き守ろうとする	人からの親切に対して、心地よさを感じ、自分も親切にしようとする		
	環境	戸外で思いきり体を動かしたり、身近な遊具や用具で遊ぶ。	様々なものの特性を知り、その物の材質に興味を持つ	目的を持って行動し、造る、描く、試すことで、想像力を豊かにしていく	園外保育など、いつもと違う場所に関心を持ち、その中で遊び方や楽しみ方を見つける		
	言葉	保育者や友だちに親しみを持ち、言葉のやり取りを楽しむ。	経験したことや感じたことを話し、保育者や友だちと会話することを楽しむ。	「ごめんなさい」「ありがとう」が素直に言えるようにする	会話を通し、友達といることの楽しさを感じるようになり、つながりを深める		
	表現	身近な素材や用具に親しみ、描いたり作ったりすることを楽しむ。	歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりすることを楽しむ	友達と一緒に音色を味わったり、リズム楽器で演奏したりする楽しさを知る	イメージや意思、目的を持って表現する		
食育		一人ひとりの個人差に応じて量を調整してその子なりに食べさせたという満足感を味わう 野菜の栽培を通して興味関心を持つ	食事の姿勢、箸や食器の持ち方など一人ひとりに応じて声をかけたり認めたりして、望ましい食事態度が身につくようにする 野菜の世話・収穫を通して収穫の喜び・食べ物の大切さを知る	苦手なものや食べきれないものを少しでも食べられたことを大いに認めていき食べる喜びや自信につなげられるようにする 食事のマナー・約束を守ろうとする姿勢を充分に認める	季節の食べ物と体の関係に興味をもち、色々な食材を楽しむ。 友達との会話を楽しみ食事の時間を楽しみにする。又、食べる喜び・感謝の気持ちをもつ		
健康・安全		内科検診、交通安全指導、避難訓練(消火訓練)、園庭、遊具の安全点検、消毒の措置、保管	歯科検診、交通安全指導、避難訓練(火災、地震)、プールの事故防止と衛生管理、園庭、遊具の安全点検、消毒の措置、熱中症への対策	内科検診、避難訓練(火災、地震)、交通安全指導、園庭の整備、危険の排除、遊具の点検、消毒の措置	避難訓練(火災、地震)、消火訓練、交通安全指導、園庭、遊具の点検、消毒の措置、保管(感染症予防対策)		
環境設定		・安全に過ごせるよう施設内、施設外での活動を想定し適宜・適時に対応する ・安心して遊べるように身近な用具、素材を使いやすいようにしておく	自然の中で、水や光、土から泥への変化などを目で見て感じられるような設定をする	園庭の整備、遊具の点検を行い、安全に遊べ、体を動かしたくなる環境を整える	目標に向かって取り組めるよう言葉がけを十分に言い、自ら取り組めるよう遊具や用具を準備する		
配慮事項		一人ひとりを温かく受け止め、触れ合う中で安心感を与え、園生活の仕方や楽しさがわかるよう丁寧に関わる	水遊びでは十分水に親しませるとともに、水の危険性も伝える	一人ひとりの思いを聞き言葉の違ひ方を知らせ、相手の気持ちがかかるよう保育教諭が仲立ちをする	園児の健康状態を把握し、温度調節や換気に努める		
保護者等への支援		園児の緊張や不安など受け止めながら、安心して登園できるように保護者から家庭の様子を聞き取り、理解に努める	登降園児やノートを使い園児の様子を伝えあい安心感が持てるように関わり信頼関係を築く	園行事の意義や考え方を理解し協力してもらえるように、具体的な内容や方法について発信する。	基本的な生活習慣や態度、遊び方、友達関係など、園児の日常生活について発信し、成長への期待の支えとなるように関わり、保護者とともに考えていく		
行事		入園進級式、個人面談(希望者)、こどもの日の集会、誕生会、内科検診、園外保育、親子遠足、職員研修、交通安全指導、歯科検診、歯磨きの日、保育参観、おやつ作り、観劇会	納涼祭、七夕の日、誕生会、個人面談(希望者)、敬老の日の集会、運動会リハーサル	運動会、災害時引き渡し訓練、園外保育、誕生会、サツマイモ掘り、内科検診	誕生会、節分の日、保育参観、おやつ作り、雪遊び遠足(年長)、ひな祭り集会、お別れ遠足、交通安全指導、お別れ会、卒園式		
保育教諭の自己評価							